

学習指導要領		都立石神井高校 学カスタンダード
<p>(4) 諸地域世界の結合と変容</p>	<p>イ ヨーロッパの拡大と大西洋世界 ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立、世界各地への進出と大西洋世界の形成を扱い、16世紀から18世紀までのヨーロッパ世界の特質とアメリカ・アフリカとの関係を理解させる。</p> <p>ウ 産業社会と国民国家の形成 産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立など、18世紀後半から19世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的、政治的変革を扱い、産業社会と国民国家の形成を理解させる。</p>	<p>&lt;ルネサンス・宗教改革・主権国家体制の成立&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思想・芸術・科学などの分野におけるルネサンスの展開を理解する。</li> <li>・宗教改革と対抗宗教改革の具体的な展開を理解する。</li> <li>・スペイン・オランダ・イギリス・フランス各国の興亡と三十年戦争について理解する。</li> </ul> <p>&lt;世界各地への進出と大西洋世界の形成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大航海時代の事跡と商業革命・価格革命について理解する。</li> <li>・アジア市場におけるヨーロッパ各国の覇権争いについて理解する。</li> <li>・アメリカにおけるプランテーションにアフリカ系奴隷が使役された背景を理解する。</li> </ul> <p>&lt;産業革命&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリスで最初に産業革命がおこった理由を理解する。</li> <li>・産業革命の結果発生した労働問題や社会問題を理解する。</li> </ul> <p>&lt;フランス革命・アメリカ諸国の独立&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・13植民地の形成からアメリカ合衆国の成立までの過程を理解する。</li> <li>・フランス革命の過程を、革命を主導した社会層の変化に着目しながら理解する。</li> <li>・ナポレオンの国内政策と征服活動について理解する。</li> <li>・ラテンアメリカ諸国の独立について理解する。</li> </ul> <p>&lt;19世紀のヨーロッパ・アメリカの経済的・政治的変革&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィーン体制の成立・童謡・崩壊の過程を理解する。</li> <li>・1848年におこった一連の革命・民族運動を理解する。</li> <li>・東方問題とロシアの南下政策、ロシアの改革について理解する。</li> </ul>

学習指導要領		都立石神井高校 学カスタンダード
<p>エ 世界市場の形成と日本 世界市場の形成、ヨーロッパ諸国のアジア進出、オスマン、ムガル、清帝国及び日本などアジア諸国の動揺と改革を扱い、19世紀のアジアの特質とその中での日本の位置付けを理解させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イタリアとドイツの統一運動とビスマルク外交について理解する。</li> <li>・アメリカ合衆国の領土拡大や南北戦争後の経済発展について理解する。</li> </ul> <p>&lt;世界市場の形成とヨーロッパ諸国のアジア進出&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際的分業体制におけるアジア諸国の位置づけについて理解する。</li> </ul> <p>&lt;オスマン・ムガル・清帝国及び日本などアジア諸国の動揺と改革&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西アジアにおいてイスラーム改革運動やアラブ民族運動が起きたことについて理解する。</li> <li>・インドの植民地化を進める中で、イギリス東インド会社の性格が変化していったことを理解する。</li> <li>・東南アジア諸地域でのヨーロッパ諸国の大規模なプランテーション経営について理解する。</li> <li>・アヘン戦争に至るイギリスの対中国政策の推移、南京条約・北京条約について理解する。</li> <li>・太平天国の運動の民族的性格や洋務運動の限界について理解する。</li> <li>・明治維新により近代化を進めた日本の対外政策を理解する。</li> </ul>	
<p>(5) 地球の到来 科学技術の発達や生産力の著しい発展を背景に、世界は地球規模で一体化し、二度の世界大戦や冷戦を経て相互依存を一層強めたことを理解させる。また、今日の人類が直面する課題を歴史的観点から考察させ、21世紀の世界について展望させる。</p> <p>ア 帝国主義と社会の変容 科学技術の発達、企業・国家の巨大化、国民統合の進展、帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、国際的な移民の増加などを理解させ、19世紀後期から20世紀初期までの世界の動向と社会の特質について考察させる。</p>	<p>&lt;科学技術の発達、企業・国家の巨大化、国民統合の進展&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次産業革命と比較して第二次産業革命を理解するとともに、市場を独占した巨大企業について理解する。</li> </ul> <p>&lt;帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欧米各国の帝国主義政策と国内政策、および世界分割競争について理解する。</li> </ul>	

学習指導要領	都立石神井高校 学カスタンダード
<p>イ 二つの世界大戦と大衆社会の出現</p> <p>総力戦としての二つの世界大戦、ロシア革命とソヴィエト連邦の成立、大衆社会の出現とファシズム、世界恐慌と資本主義の変容、アジア・アフリカの民族運動などを理解させ、20世紀前半の世界の動向と社会の特質について考察させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清・インド・ヴェトナム・トルコ・イランで起きた近代化運動の経緯を理解する。</li> <li>・日清戦争から日露戦争に至る経緯について、日本とロシアの対立の背景から理解する。</li> </ul> <p>&lt;国際的な移民の増加&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界規模での移民が増加した背景を理解する。</li> </ul> <p>&lt;第一次世界大戦&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次世界大戦中の戦時外交、総力戦における統制経済について理解する。</li> </ul> <p>&lt;ロシア革命とソヴィエト連邦の成立&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対ソ干渉戦争とソヴィエト政権の経済政策について理解する。</li> </ul> <p>&lt;大衆社会の出現とファシズム&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヴェルサイユ・ワシントン体制下の国際協調について理解する。</li> <li>・アメリカ合衆国の「永遠の繁栄」を理解する。</li> <li>・イタリアでムッソリーニが一党独裁体制を確立した過程を理解する。</li> <li>・ソヴィエト連邦でスターリンが一国社会主義論を唱え、独裁権を握っていった過程を理解する。</li> </ul> <p>&lt;第一次世界大戦後のアジア・アフリカの情勢&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国における国民党と共産党の対立、インドにおける国民会議派と全インド・ムスリム連盟の対立について理解する。</li> </ul> <p>&lt;世界恐慌とその後の世界情勢&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌による各国の経済的打撃とアメリカ合衆国のニューディール政策について理解する。</li> <li>・満州事変から日中戦争に至る過程、ナチス・ドイツが独裁権を確立していった過程を理解する。</li> <li>・スターリンの独裁体制が確立していった時期のソヴィエト連邦の外交政策について理解する。</li> </ul>

学習指導要領	都立石神井高校 学カスタンダード
<p>ウ 米ソ冷戦と第三世界</p> <p>米ソ両陣営による冷戦の展開、戦後の復興と経済発展、アジア・アフリカ諸国の独立とその後の課題、平和共存の模索などを理解させ、第二次世界大戦後から 1960 年代までの世界の動向について考察させる。</p>	<p>&lt;第二次世界大戦&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スペイン内戦から第二次世界大戦勃発前までのヨーロッパ情勢について理解する。</li> <li>・ドイツと日本の勢力拡大を地図上で理解する。</li> <li>・第二次世界大戦中に行われた首脳会談について理解する。</li> </ul> <p>&lt;米ソ両陣営による冷戦の展開&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際連合の主要機関、国際的な経済・金融の協力体制の形成について理解する。</li> <li>・東西ヨーロッパの情勢とトルーマン・ドクトリン、マーシャルプランが出された経緯を理解する。</li> <li>・ドイツの東西分断、中華人民共和国の成立、ヴェトナムの情勢、朝鮮戦争などから、冷戦体制が世界化していく過程を理解する。</li> <li>・日本が朝鮮特需で経済復興を果たし、ソ連との国交回復と国際連合加盟で国際社会への復帰を果たした過程を理解する。</li> </ul> <p>&lt;アジア・アフリカ諸国の独立とその後の課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア・南アジア・西アジア諸国の独立、アフリカ諸国の独立が進み1960年が「アフリカの年」と呼ばれたことを理解する。</li> <li>・平和五原則・アジア・アフリカ会議・非同盟諸国首脳会議の歴史的意義を理解する。</li> <li>・アジア・アフリカの新興独立国の多くが慢性的な貧困に苦しみ、国際機関や欧米諸国の援助に依存せざるを得なかったことを理解する。</li> </ul> <p>&lt;平和共存の模索&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キューバ危機を契機に米ソの緊張緩和の方向が現れ、核兵器制限交渉が始まったことを理解する。</li> <li>・スターリン批判・ハンガリー事件・プラハの春など、東側陣営の変化を理解する。</li> <li>・中ソ対立の推移とプロレタリア文化革命後の中国の変化を理解する。</li> <li>・ヴェトナム戦争の経緯と結果、アメリカ合衆国に与えた影響を理解する。</li> </ul>

学習指導要領	都立石神井高校 学カスタンダード
<p>エ グローバル化した世界と日本</p> <p>市場経済のグローバル化とアジア経済の成長、冷戦の終結とソヴィエト連邦の解体、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、1970年代以降の世界と日本の動向及び社会の特質について考察させる。</p>	<p>&lt;市場経済のグローバル化とアジア経済の成長&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アメリカ合衆国の貿易収支が赤字になった背景を理解する。</li> <li>・第四次中東戦争と第一次石油危機を理解する。</li> <li>・先進工業国で省エネ対策・代替エネルギーの開発・先進技術開発が進む中で貿易摩擦が激化したことを理解する。</li> </ul> <p>&lt;冷戦の終結とソヴィエト連邦の解体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国の改革・開放路線の推進と天安門事件、ヴェトナムのドイ・モイ政策について理解する。</li> <li>・ソヴィエト連邦のペレストロイカが東欧諸国の民主化に与えた影響を理解する。</li> <li>・東欧諸国の民主化、冷戦の終結、ソヴィエト連邦の解体の歴史的過程を理解する。</li> </ul>